

任せてね!! あなたと地域のお手伝い



ひろしま シルバーだより

第115号

発行

公益社団法人
 広島市シルバー人材センター
 広島市中区西白島町 23-9
 ☎082(223)1156
<http://silver.hiroshima.jp/>
 会員数(令和元年 11月 30日現在)

男	2,437人
女	1,347人
計	3,784人



新年のごあいさつ 理事長 山崎 昌弘



明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、令和最初の新年をご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当センターの事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございました。また、会員の皆様には、当センターでの就業にあたり、親切・丁寧で誠意ある仕事ぶりが、発注者の皆様から多大な評価を受けておりますことに、重ねてお礼申し上げます。

今年 2020 年(令和 2 年)は、待ちに待った「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催される年です。この世界中が注目する世紀のスポーツイベントを競技会場で、はたまたテレビの前で一緒に応援し、大会を盛り上げましょう。

さて、当センターの現況ですが、退職者再雇用制度の定着が進んだことなどから、会員数は、平成 19 年度から 11 年連続で減少していましたが、平成 30 年度は 12 年ぶりに前年度末の会員数を上回ることができました。今年度も引き続き増加傾向を維持しております。

これは、シルバー活性化検討会議からの「提言」などを受け、「出張入会説明会の開催」や、「求人広告の活

用」、「会費の見直し」など、3つの取組を実施したことをはじめ、市内電車の車内広告やポスター掲示など、年間を通じあらゆる機会と手段を活用し、当センターの露出を増やし、シルバー事業に対する認知度とイメージの向上につなげる様々な取組を行った成果が徐々に表れてきたものと思っています。

また、昨年 4 月、新たに、理事会専門部会に「会員部会」を創設しました。この「会員部会」は、交流カフェ、農園育成事業、会員研修見学会及びグラウンドゴルフ大会など各種事業を会員主導で計画・実施していただき、会員の皆さんが「会員で良かった」と思えるようなセンターを作り上げていくための取組の中で中心的役割を果たしていただいております。

近年、受注の伸び悩みや適正就業の推進などの諸課題も山積していますが、会員、役員の皆様、そして、事務局が一丸となり、これまで以上に、明るく信頼されるセンターになるよう様々な知恵を絞りながら取り組んでまいりる所存ですので、今後とも皆様のお力添えを賜わりますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念しまして新年のごあいさつとさせていただきます。

「シルバーの日」10月19日・26日 各地で清掃ボランティア活動！

基町中央公園東側等清掃・チラシ配布 本部

10月26日(土)晴天の中、会員27名と事務局職員とで、ボランティア清掃とチラシ配布を行いました。この日は中央公園・広島城を中心としたフードフェスティバルが開催中で、PRには格好の日でした。

清掃活動は、本部から基町クレドまで、安全に注意しながら歩道上のゴミを拾いながら歩きました。そごう前では「シルバー人材センターです！よろしくお願いします！」と声をかけながら、1500個のチラシ入りポケットティッシュを道行く人たちに手渡しました。

会員同士協力し合い、汗をかきながら活動し、当初の目的を達成することができました。



JR海田市駅周辺清掃・チラシ配布 安芸出張所

10月19日(土)、海田町シルバー人材センターと共同でJR海田市駅前広場周辺のボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。小雨の降る中、当センターから15人、海田町から51人のシルバー会員の参加がありました。午前10時にJA安芸の店舗前で当センターの山崎理事長、海田町の角谷理事長があいさつを行った後、参加者はJR海田市駅の南口と北口、ひまわり大橋周辺でゴミ拾いを行うとともに、



海田町シルバー人材センターと共同で作成したチラシとポケットティッシュをシルバー人材センターのPRをしながら配付しました。あいにくの雨の中、海田町シルバー人材センターと初めて行った共同活動で、安芸区・海田町のシルバー会員をはじめ、西田海田町長や安芸区外の会員、県連合の職員さんなど、多数参加していただき、誠にありがとうございました。

JR五日市駅清掃・チラシ配布 佐伯出張所

10月19日(土)、小雨の中ではありませんでしたが、無事に実施することができました。参加人数25名で、多くのシルバー会員の参加がありました。集合場所は五日市駅南口広場の歩道上で、10時に三谷次長があいさつを行った後、参加者は五日市駅の南口と北口に分かれ、最初にシルバーの幟6本を設営し、軍手とゴミ袋を持って南北の駅前広場のゴミ拾いを開始しました。ゴミ拾いが終了した後、シルバー人材センターのPR用ポケットティッシュ1000個とエコバック600個を、通行人にシルバー人材センターのPRをしながら配布しました。参加者の皆さんが熱心に配っていただいたおかげで、市民の方にもPRができ、有意義な啓発活動ができました。最後に記念撮影をして、11時過ぎに解散しました。

シルバー会員、県連合職員の皆さんには、ご多忙中にもかかわらず多数参加していただき、誠にありがとうございました。



北支部は天候に左右される作業を行う予定であったため、雨天中止になりました。

令和元年度 地域世話人会議が開催されました

令和元年9月30日(月)14時～15時40分、地域世話人会議を広島国際会議場で開催し、地域世話人59名が出席されました。山崎理事長からシルバー人材センターを取り巻く環境と現状についての話の後、事務局から以下の事項について説明がありました。



山崎理事長挨拶

1 伝達事項

- ①令和元年度事業概要 ②地域世話人の役割
- ③会員動向調査 ④「シルバーの日」ボランティア
- ⑤その他（グラウンドゴルフ大会）

2 講演

「広島市シルバー人材センター会員拡大について」

講師： 保田事務局長

〔講演主旨〕第四次基本計画を推進するために設置された「シルバー活性化検討会議」の取り組みの説明があり、その結果12年ぶりに会員数が増加したとの報告がありました。今後もこの流れを継続し、「会員が会員であることに誇りを持てる」シルバー人材センターを目指すため、新たに創設した会員部会がその中心的役割を果たして欲しいと期待を述べられました。

地域世話人による会員の皆様の『動向調査』を行っております。ご協力をお願いします。

第3回シルバー活性化検討会議

日時：令和元年11月15日(金)10時-12時

- 議題：1 令和元年度主要事業の実施状況
2 会員拡大への取り組み
3 先進シルバー人材センターの視察

※会員拡大について積極的な取組を行っている先進センター視察・研究の実施を了承。

= 先進他都市の調査を行いました =

日程：11月26日～27日

調査研究先：宮城県(仙台市SC、角田市SC)

視察は、検討会議の委員(会員)等で行い、訪問先のセンターの皆様と活発な意見交換をしました。いずれのセンターも会員が積極的に活動されており、大変参考になりました。

中国ブロックシルバー人材センター連合協議会

令和元年度 役職員研修会に参加しました

令和元年9月25日～26日、広島市の「TKPガーデンシティ広島駅前大橋」で開催され5名の役職員が参加しました。研修会では、厚生労働省高齢者雇用対策課の喜多見課長補佐による「シルバー人材センターへの期待と今後の方向性」や全国シルバー人材センター事業協会の今野事務局長による「シルバー人材センターの現状と課題」の講演がありました。また、当センターの保田事務局長が「会員拡大の取り組みについて」の事例発表を行いました。



事例発表 保田事務局長

会員部会「農園育成事業」

サツマイモ収穫

現在、会員部会を中心に、安芸区にある「中野ふれあい農園」において、広島市立中野小学校と農作物を作る農園育成事業を実施しています。

10月9日(水)、広島市立中野小学校2年生児童とともにサツマイモの収穫を行いました。

5月の苗植付からおよそ5か月、これまで、児童の皆さんと小学校の先生方、そして会員による芋のつる返しや夏場の水やりで、今年は例年になく大きいお芋がたくさん収穫できました。参加会員は、大きく育った芋を見てひと安心、児童の笑顔を見て大満足の様子でした。



おいもパーティー

10月29日(火)、中野小学校で「おいもパーティー」が開かれました。

山崎理事長をはじめ、ふれあい農園に携わった会員が招待され、2年生の児童から感謝の言葉をいただきました。続いて、農園で学んだ芋づくりや芋の歴史について学んだことを絵を添えて披露する児童たちの発表会が行われ、一人ひとりの役割を決め、大きな声で真剣に、またユーモアを加えて楽しく発表しました。

最後に、保護者による美味しい芋料理がふるまわれ、みんな笑顔の「おいもパーティー」となりました。





「趣味の会」 作ってみませんか？

～同好会募集～

他センターでは、グラウンドゴルフ、ゴルフ、ウォーキング、将棋、囲碁、麻雀、
 絵画、写真、手芸、編み物、料理などの同好会で楽しく活動されています。

あなたも作ってみませんか？

また、「こんな、趣味の会あったらいいな♪」というご意見もお寄せください。

詳しくは、当センター本部まで 電話 082(223)1156





作品展開催のおしらせ

期 間 令和2年3月7日（土）、8日（日）
 （中央公民館まつりに合わせて開催します）

場 所 中央公民館 2階 交遊館（中区西白島町 24-36）

多数のご来場を
 お願いします！

出 展 作 品 募 集

書、写真、絵画、手芸、生花など（1人3点まで）

申込み 2月21日（金）まで

持込み 2月25日（火）から3月 5日（木）まで

申込み及び持込みともに当センター本部まで 電話 082(223)1156




交 流 カ フ ェ

「交流カフェ」を毎月1回開催しています。
 開催時間中は出入自由となっていますので、
 お出かけのついでに「ちょっと寄ってみたい」
 という方も気軽にお立ち寄りください。

また、本部4階ロビーは会員相互の交流ス
 ペースとして常時開放しています。給茶機も
 設置していますので、
 業務の打ち合わせや、
 情報交換などご利用
 ください。



開催日 毎月最初の平日 9:30～11:30
 令和2年1月6日（月）
 2月3日（月）イベント開催
 3月2日（月）
 4月1日（水）
 5月1日（金）



交流カフェ特別イベント開催！
2月3日（月）の交流カフェでは特別イベント
 ♪みんなで歌おう合唱会♪を開催します。
 楽しく歌って元気になりましょう！
 皆様のご参加をお待ちしています。

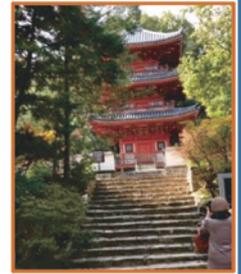


会員研修見学会に行ってきました 紅葉の宝福寺とヤクルト工場見学(岡山) 令和元年11月7日(木)

好天に恵まれ広島駅からバスで出発しました。バスの中では、当センターの現状やこれからの取り組みに関する資料が配られ、保田事務局長からの説明があり、皆さん真剣に耳を傾けていました。

訪れた宝福寺の紅葉は色づき始めてした。(画聖雪舟が修行した寺として有名です。)今年も、例年より紅葉が遅れているとのことでした。

ヤクルト工場は、技術の発展の素晴らしさに驚きを感じました。成型から出荷までの工程を人手をかけずに作られていく様子は目を見張るものでした。



宝福寺

グラウンドゴルフ大会を行いました

令和元年11月16日(土)太田川新庄橋河川敷において小春日和の中、会員と事務局職員が集い、和気あいあいとした雰囲気の中、大会が行われました。

準備体操で体をほぐしてから、プレースタートです。皆さん真剣な表情でホールポストを狙います。会場からは、プレーヤーのはつらつとした声が響いていました。



皆さん楽しいひと時を過ごし、良い汗を流されていました。

袋町小学校平和資料館

今回のお仕事訪問は、中区袋町の「広島市立袋町小学校平和資料館」です。この施設は、爆心地から460mの被爆建物として西校舎の一部を保存したものです。被爆後の混乱状態の下、被爆者の消息などを知らせる「壁面に刻まれた伝言」をはじめ、袋町小学校に残された貴重な被爆資料を展示した平和資料館です。

訪問すると、会員の原田八千代さんが迎えてくださいました。当センターの役割はこの施設の説明と管理・受付で、4名のメンバーで交替し運営しているとのことでした。

原田さんは、「今では原爆関連の本を読み、映画を観たりして正確な情報を把握し、修学旅行生などの平和学習の一助になればと、ささ



やかな喜びを抱いて日々頑張っています。

又、入館者が累計45万人を超えており、一日に千人を超える日もあり、一人で対応することが大変な日もあります。」と語ってお

れました。

入館者に対し生き生きと対応されていました。



安全・適正就業部会報告

「ヒヤリ・ハット体験記」と「安全標語」の募集

応募資格 広島市シルバー人材センターの会員
 募集期間 令和2年1月6日(月)～令和2年2月7日(金)
 応募方法 専用の応募用紙又は市販の原稿用紙などに、
 住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便、
 ファックス等で応募してください。
 （「ヒヤリ・ハット体験記」はひとり1点、
 「安全標語」はひとり3点以内。）
 あて先 広島市シルバー人材センター内
 「ヒヤリ・ハット体験記、安全標語」係



記念品進呈

応募上の注意

- ・ 自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は、返却しません。
- ・ 「ヒヤリ・ハット体験記」は、シルバー事業での体験をもとに400字以内(原稿用紙1枚)で、タイトルをつけてください。「安全標語」は、20字以内(厳守)とします。
- ・ 最優秀作品については、広報誌で紹介するとともに、総会で表彰します。
- ・ 安全標語作品は、毎月の安全目標などで活用させていただきます。

交通安全講習会の参加者募集

協力 広島市道路管理課安全対策係

講習会の実施日と開催場所（時間は、いずれも 14:00～15:30）

令和2年 1月20日(月) 可部公民館
 21日(火) 当センター本部
 22日(水) 佐伯区役所
 30日(木) 船越公民館

安全グッズ進呈



毎年多くの方々に参加していただいている講習会です。今回は、高齢ドライバーの安全運転とDVD映像による指導などを予定しています。近年、交通事故に占める高齢者による事故の割合が増加しています。日々の交通安全のため、楽しく学んでみませんか。

会員以外の方の参加もできますので、是非お誘いください。

安全運転サポート車の体験講習会も開催します。

令和2年1月27日(月)10:00～11:30
 開催場所：西区大芝公園（交通ランド）
 主催：広島市道路管理課



お申込みは、1月15日(水)までに当センター本部 電話 082(223)1156 へ。

傷害及び賠償事故の発生状況

（各年度 11 月末現在）

区 分	今年度	前年度	差
傷害事故	21件	17件	4件
賠償事故	14件	18件	△4件
計	35件	35件	0件

傷害事故は、昨年に比べて4件増加しており、屋内外での清掃作業中の転倒事故や就業途上での転倒事故が多数発生しています。

賠償事故は、剪定と除草作業中の事故が多く、草刈り機による損傷事故が目立っています。

これらの事故は、従前から指摘されている事故です。特に足元には注意し、作業現場の周囲にも気を配り、余裕を持って就業しましょう。

【県内で重大事故発生】

令和元年10月26日に広島県内のシルバー人材センターの事業で、草刈り作業において、通過中の貨物列車に接触し運行を止めるという重大事故が発生しました。

最初の現場での草刈り作業が終了し、次の現場での草刈り作業のため、防護ネットを持ちながら踏切のない線路を渡り切ったところで、防護ネットの支柱が貨物列車に接触したものです。幸いにも、会員に怪我はありませんでした。

会員においては、くれぐれもルールを順守して、安全就業に努めましょう。

初心に戻って『安全就業の心得』みんなで守ろう 10か条！

- 1 日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業しましょう。
* 定期検診を必ず受ける。
- 2 仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
* 疲労を回復し、気力・体力の充実を！
- 3 服装・履物・保護具はそれぞれの作業に適したものを着用しましょう。
* 準備万端に！
- 4 仕事を始める前には準備運動をしましょう。
* アキレス腱を良く伸ばす。
- 5 保護具や器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
* 安全ガード等の不備・不良がないか必ず確認する。
- 6 加齢による身体の機能低下を十分に認識し、無理をしないようにしましょう。
* 重いものは台車で運搬。
- 7 仕事をするときには急いだり、あわてたりせず、安全第一を心がけましょう。
* 時間も気持ちも余裕をもって。
- 8 就業の場は常に整理整頓を、心がけましょう。
* 安全作業の基本です。
- 9 共同で仕事をときは合図・連絡を正確に行いましょう。
* お互いの安全確認を！
- 10 行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。
* 交差点では必ず一旦停止、左右の安全確認を！



安全・適正就業部会の取り組み状況

安全就業対策について、これまで、様々な事業を展開してきましたが、傷害事故も賠償事故も毎年数多く発生しています。

本来、シルバー人材センター事業は、健康で働く意欲のある高齢者が、就業を通じて自らの人生を「いきいき」としたものにしていこうということが主旨ですから、事故に遭う、また事故の不安を抱えて就業するということはあってはならないことです。

事故から身を守るには、会員の皆さん一人ひとりが仕事を選ぶときから、**安全を自分の問題として取り組む「安全＝自己管理」という意識を持つ**ことが最も重要です。

「安全はすべてに優先する」を合言葉に、初心に戻り安全就業の心得を守って就業しましょう。

◎部会の開催

- 第1回 令和元年 5月15日(水) 会員の指導措置及び令和元年度事業について
- 第2回 令和元年 12月17日(火) 会員の指導措置及び安全対策事業について
- 第3回 令和2年3月末予定 会員の指導措置及び「ヒヤリ・ハット体験記」・「安全標語」の選考について

◎主な実施事業（令和元年度）

- 1 安全・適正就業強化月間就業現場視察 令和元年7月2日（火）及び3日（水）
- 2 安全就業担当者研修会への参加 令和元年7月11日（木）
- 3 「ヒヤリ・ハット体験記」・「安全標語」の募集 令和2年1月初旬から
- 4 交通安全講習会の開催 令和2年1月下旬
- 5 安全就業パトロールの巡回 令和2年1月下旬
- 6 会報「ひろしまシルバーだより」への掲載（5月、9月、1月発行）

◎就業現場の視察状況



令和2年度「植木スクール」受講生募集

● 事前説明会

日 時：令和2年2月20日（木）10時～12時
場 所：本部4階 研修室
対 象：当センター会員（受講生は後日面談により決定）

● 植木スクール受講要件等

- ① 募集人員：20名程度
- ② 実施時期：5月中旬～7月中旬・9月中旬～10月上旬の間、延べ50日間
- ③ 受講場所：講義 本部4階研修室、実技 公共施設等
- ④ 受講料：無料（交通費・昼食代の支給なし）
- ⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。
- ⑥ 剪定道具（8尺の三脚等）を運搬できる車両を所有しているか、または所有できること。
- ⑦ 実習道具を準備できること。（新規購入の場合、3万円程度が必要）
- ⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

※ なお、剪定業務に従事を希望される会員の方は必須となっています。

◆ お問い合わせ先 電話 082（223）1156 本部 業務第二係 担当：曲渕・竹崎



「料理研修会」のお知らせ

今年度は、鶏ハムをメインに、季節を感じるレシピをご用意。

現在、家事援助のお仕事をされている方はもちろん、興味はあるけれど、調理はちょっと不安。そんな貴方も研修に参加して家事援助のお仕事をしてみませんか。

内容：調理実習・試食「就業先で役立つ料理」 講師：広島県栄養士会

日 時	場 所	定 員
令和2年1月24日（金）9:30～14:00	中央公民館	24名
令和2年1月30日（木）9:30～14:00		24名
令和2年2月 3日（月）9:30～14:00	己斐公民館	24名

受講料：無料

持参物：エプロン、三角巾かバンダナ、ふきん2枚（食器用）、筆記用具

申込期間：1/7（火）～1/15（水）※定員になり次第締め切ります。

申込先：電話082（223）1156 平日8:30～17:15

問合せ：本部業務第一係 竹本・加鳥



「福祉・家事援助初級研修」のお知らせ

福祉・家事援助サービスのお仕事を希望する方で、まだ、受講していない人は、受講しましょう。

また、5年以上前に受講した方は、もう一度受講しましょう。

毎月同じ内容の研修をしていますので、都合の良い日に参加してください。1日で終了します。

今年4月までの開催日は以下のとおりです。

1月15日、2月19日、3月18日、4月15日

内 容：就業にあたっての説明・個別面談

時 間：9時30分～12時

場 所：当センター本部 4階研修室

持参物：筆記用具、会員証

申し込みは不要です。



未就業相談日

会員の皆さんの中には、「希望の仕事が無い」・「仕事の紹介はあったが断った」等により未就業の方がおられます。

このような方を対象に相談日を設けています。ご利用ください。

日 時：毎月 第三金曜日

午後1時30分～3時30分

場 所：本部、支部、各出張所、分室